

コン

おじやまします！

本所は、魅力ある会議所づくりのため、職員が会員の皆さまを訪問し、本所へのご意見をお聞きし、制度や事業の一層のご利用を案内しています。立石義雄会頭も職員とともに、会員の皆さまを訪問しておりますので、その様子を報告いたします。



(株)熊谷聡商店

代表者 熊谷 隆慶
住 所 京・山科区川田清水焼団地町9-5
TEL 075-501-8083
Web http://www.kyoto-kumagai.co.jp
事業内容 京焼・清水焼卸・小売

ショールーム「ギャラリー洛中洛外」で熊谷社長に季節やライフスタイルを感じる商品をご紹介いただきました。



(株)田中ケース

代表者 田中 宏幸
住 所 京・中京区富小路通六角上ル朝倉町545
TEL 075-241-1206
Web http://tanaka-case.co.jp
事業内容 各種装飾ケース製造・販売

一般顧客向けに開発した収納ケース一体型の「フォトフレーム」を説明する田中宏幸社長(中央)、田中健志常務(左)



新たな京都ブランドを生み出す

（知恵を活かした商品開発、販路開拓）

(株)熊谷聡商店、(株)田中ケース

今回は、伝統産業の強みやものづくり分野の高い技術を活かして商品開発に取り組み、国内外の販路開拓にチャレンジする会員企業を訪問しました。

京焼・清水焼の産地卸売をメインとする(株)熊谷聡商店は、自社で企画開発した商品を京都の窯元で製造し、全国の小売店、百貨店等に販売されています。「伝統産業の強みを活かした商品で新たな販路、マーケットを開拓し、高い技術を次の世代に継承したい」と熊谷社長。従来の和風商品だけでなく、京焼・清水焼の伝統技術を活かしたカップやプレートなど、現代のライフスタイルにマッチした商品開発にも取り組んでおられます。伝統産業の知恵を活かしたインテリア製品で海外販路を開拓する「KYOTO CONNECTION」に参画し、来年パリで開催される展示会にも出展されるとお伺いしました。伝統産業の知恵と自社の強みを発揮して海外のマーケットへと挑戦し、新たな京都ブランドを発信されています。

次に訪問した(株)田中ケースは、大正12年の創業以来、ギフトケースや化粧箱、アルミケース、宝飾用ケースなど大型・小型のケースを小ロットから製造されています。「オーダーメイドのサービスで満足いただくために、じっくりと顧客の話を聞き、ニーズを把握するよう心がけています」と田中宏幸社長。収納する物や顧客の要望に応じて、最良の内装や外装の素材、形状、大きさ等を提案し、職人の高い技術をもとに製作する独自システムでB to Bの顧客を獲得されてきました。「一般顧客向けの商品を新たに展開し、自社の強みや商品へのこだわりを広く発信していきたい」と田中健志常務。子どもの描いた絵を素材として箱に仕立てる「力作くん」や、本所「Project Kyoto」への参画を通じて開発した「フォトフレーム」等の新商品を展開されています。

訪問を通じて、立石会頭は「多様な産業が集積する京都では、「コラボレーション」による商品開発など新たな価値創造に取り組みやすい」「多くの会員企業が本所事業に参画し、知恵の交流を通じて新たな価値と顧客を創造していただきたい」と述べました。